

## 平成28年度公開臨海・臨湖・センター実習 実施計画書

実習タイトル	先端統合生体制御学サマープログラム：大学院合同国際実習（牛窓）		
実習内容	広い意味での生理学分野で、実習生自らが課題を設定して研究に取り組む。必要な援助は与えられるが、自発的に行うことに重点が置かれる。海洋動物、メダカ、ラット等の生物材料、及び実験所の施設、備品、消耗品（下記 Web Site を参考）が使用できるが、事前に問い合わせること。研究成果については、できるだけ学会、論文等で発表する。岡山大学・新潟大学・金沢大学・東京大学・中央大学・北里大学・東邦大学・神奈川大学・京都府立医科大学・明治国際医療大学・近畿大学・鳥取大学・九州大学・沖縄科学技術大学院大学の教職員が分担して、それぞれの専門分野に関する講義・研究指導をする。		
実習内容キーワード	海洋動物、生物多様性、ホルモン、適応、生殖、行動、比較生理		
担当教員氏名・ 所属・役職名	坂本 竜哉・岡山大学自然科学研究科・教授、坂本 浩隆・同・准教授、秋山 貞・同・助教、筒井 直昭・岡山大学理学部・助教、濱田 麻友子・同・助教、高浪 景子・同・日本学術振興会特別研究員 RPD、安東 宏徳・新潟大学理学部臨海実験所・教授、安房田智司・同・助教、飯田 碧・同・助教、北橋 隆史・同・助教、鈴木 信雄・金沢大学環日本海域環境研究センター・教授、関口 俊男・同・助教、亀井 宏泰・同・助教		
協力教員氏名・ 所属・役職名	Gordon E. Grau・ハワイ大学海洋生物学研究所・教授、Andre P. Seale・ハワイ大学農学科・助教授、Darren T. Lerner・ハワイ大学 Sea Grant・副所長、竹内 秀明・岡山大学自然科学研究科・准教授、御輿 真穂・同・助教、磯江 泰子・同・助教、勝村 啓史・同・日本学術振興会特別研究員 PD 松田 恒平・富山大学大学院理工学研究部・教授、今野 紀文・同・講師、中町 智哉・同・助教、歌 大介・富山大学薬学部薬学科・助教 武田 洋幸・東京大学大学院理学研究科生物科学専攻・教授、竹井 祥郎・東京大学大気海洋研究所・教授、兵藤 晋・同・准教授 海部 健三・中央大学法学部・助教 天野 勝文・北里大学海洋生命科学部・教授、高橋 明義・同・教授、阿見彌典子・同・講師、水澤 寛太・同・講師 塚田 岳大・東邦大学理学部生物分子科学科・講師 大平 剛・神奈川大学理学部生物科学科・准教授 横井 佐織・基礎生物学研究所・日本学術振興会特別研究員 PD 松田 賢一・京都府立医科大学大学院医学研究科・准教授 邵 仁哲・明治国際医療大学泌尿器科学教室・教授 加川 尚・近畿大学理工学部・准教授、小林 靖尚・近畿大学農学部准教授 椋田 崇生・鳥取大学医学部医学科・講師 津田 誠・九州大学薬学研究院・教授、荻野 由紀子・九州大学農学研究院・准教授 佐藤 矩行・沖縄科学技術大学院大学・教授		
対象学生・学年	大学院生中心・学部3年生以上可	開講期間	各自の課題にあわせ、夏期に随時
開講大学・施設名	岡山大学理学部附属牛窓臨海実験所、あるいは新潟大臨海、金沢大臨海		
施設の住所	〒701-4303 瀬戸内市牛窓町鹿忍 130-17 ほか		
電話	0869-34-5210	F a x	0869-34-5211
e-mail	sc19412@s.okayama-u.ac.jp (齊藤和裕コーディネーター)	Web Site	http://www.science.okayama-u.ac.jp/~rinkai/ushi.htm
交通 案内	牛窓の場合〔J R〕岡山駅から赤穂線、25 分、邑久駅下車。牛窓行きバス 20 分、紺の浦（役場前）下車。ヨットハーバー方面へ向かい海沿い徒歩 20 分。〔車〕ブルーラインに入り、邑久インターから表示板に従って牛窓ヨットハーバーへ。ハーバー前を通過後わずか。場合によっては連絡すれば最寄りの駅等まで迎えに行く。		
費用	食費等約 15,000 円		
授業科目名	臨海実習		
単位数	2 単位（岡大自然科学以外 は認定できないが受講 証発行の予定）	定員数	15 名程度
授業料の徴収について	不徴収		
受講生選抜基準と 申し込み締め切り	研究計画、指導教員などによる推薦を考慮して選考		
選抜結果連絡法	必要な携行物等とともに e-mail や郵便などで連絡する。		